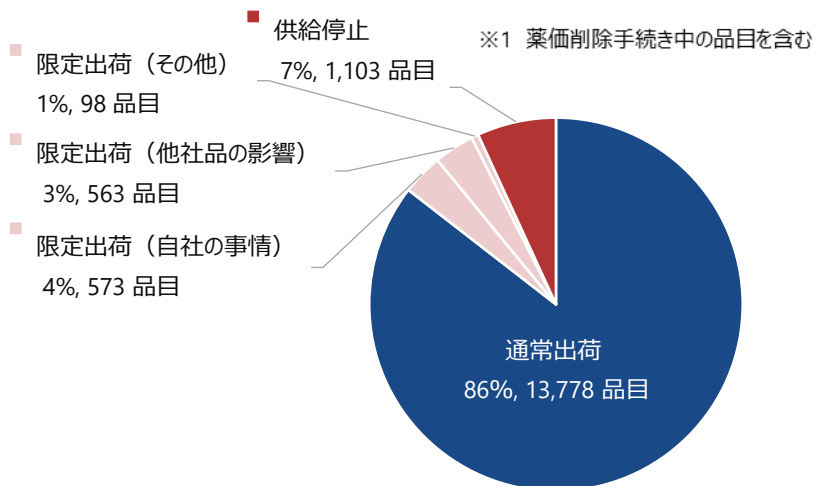


製造販売業者の対応状況—医薬品全体（2月分）

○ 製造販売業者の対応状況については、**限定出荷・供給停止が合計14%**（2,337品目）であり、限定出荷の要因としては「**自社の事情**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

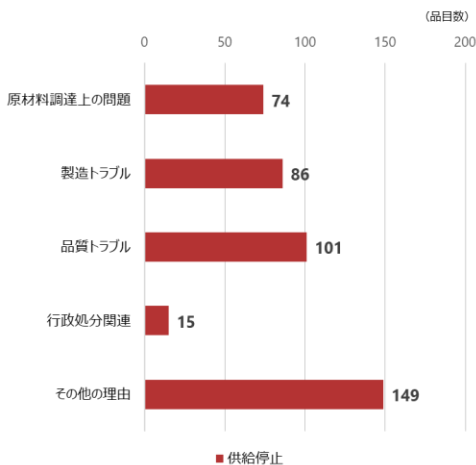
2026年2月調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	90	8%	125	10%
長期収載品 ※	64	6%	71	6%
後発品	667	60%	793	64%
その他医薬品 ※	282	26%	245	20%
合計	1,103	100%	1,234	100%

カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2026年2月調査結果	限定出荷											
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計					
先発品	79	14%	40	7%	6	6%	125	10%				
長期収載品 ※	63%	32%	5%	100%	26	5%	41	7%	4	4%	71	6%
後発品	375	65%	361	64%	57	58%	793	64%	47%	46%	7%	100%
その他医薬品 ※	93	16%	121	21%	31	32%	245	20%	38%	49%	13%	100%
合計	573	100%	563	100%	98	100%	1,234	100%	46%	46%	8%	100%

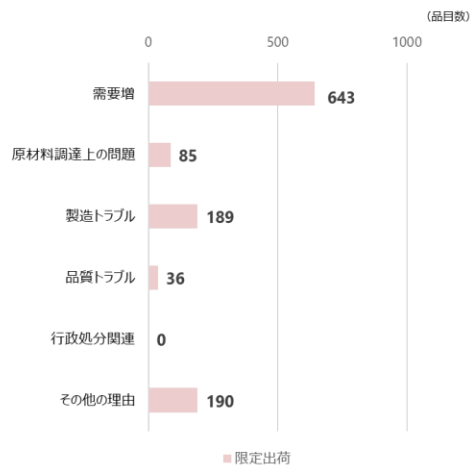
注：本集計については、「医療用医薬品供給状況報告」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）に基づく。

1 供給停止の理由 ※1



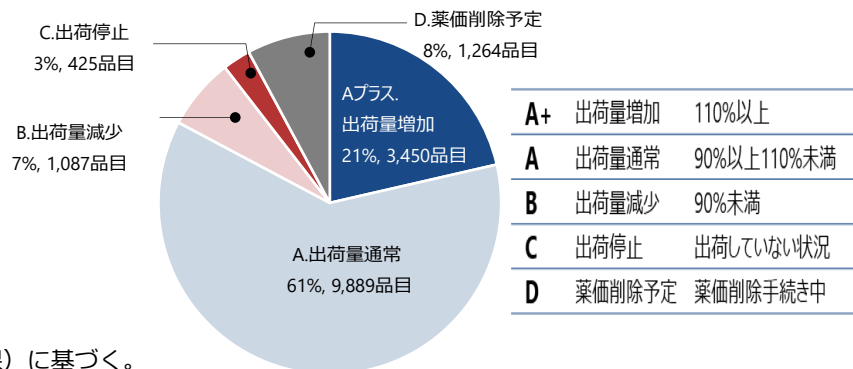
※2 薬価削除が理由である678品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2



※3 薬価削除が理由である91品目は除く。

2 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中